

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2026年1月29日
商工中金

地域金融機関と協調し、住宅用木質内装建材を製造する 大平産業株式会社に対し、総額9億円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の岐阜支店は、大平産業株式会社（本社：岐阜県郡上市、代表者：清水 聰）に対し、総額9億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、八幡信用金庫、りそな銀行、日本政策金融公庫、十六銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、住宅用木質内装建材や家具製品等を製造しています。国内外に工場を保有し、大量生産品から特注品の製造まで対応可能な生産体制を強みに、顧客ニーズに柔軟に対応しています。

今回同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、設備投資などの将来の積極的な事業展開に向けて、一層の経営基盤の強化に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリストラクチャリングが必要と考え、地域金融機関等と協調して本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革及び本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	9億円 ～コミットメントライン タームローン	4億円 5億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金	4億8,400万円
参加金融機関	八幡信用金庫、りそな銀行、日本政策金融公庫、十六銀行	合計 4億1,600万円
契約締結日	2026年1月22日	

【大平産業株式会社の概要】

所在地	岐阜県郡上市白鳥町白鳥1067-11	資本金	1,000万円
代表者	清水 聰	従業員数	63名(2026年1月現在)
業種	住宅用木質内装建材等製造	設立	1955年4月